

# 日下田 正先生による特別 第2回 染織特別授業

9月29日(火)、本校アートルームにおいて生活教養科2年「ファッション専門分野生徒(27名)」が、益子在住の染織家 日下田正先生(栃木県無形文化財指定、栃木県文化功労者)による特別授業を受講しました。

今回は、カーディングとスピニング実習でした。藍や茜・蘇芳・槐などで染めた原毛をハンドカーダーで繊維を引きそろえ、その繊維を紡毛機で紡いで糸にするスピニングを行いました。初めは手と足の動きが合わなく太い糸になってしまったり、撚りがかかりすぎてしまい硬い糸ができてしまいましたが、徐々にコツを覚え、少しずつ糸らしくなってきました。

授業を通じて生徒たちは、手作りの温もりを感じる「手仕事(ものづくり)」に触れることができ、とても貴重な体験をすることができました。11月には、益子の日下田紺屋(創業1789年)に出向いて、自分たちで縫い絞りをしたハンカチーフの藍染めをさせていただく予定です。



カーディング



スピニング